

立命館大学に対する改善報告書検討結果

＜大学評価実施年度：2018（平成30）年度＞

＜改善報告書検討実施年度：2022（令和4）年度＞

立命館大学から改善報告書の提出を受け、本協会は改善に向けた大学全体の取り組み、3点の改善課題の改善状況について検討を行った。その結果は、以下のとおりである。

＜改善に向けた大学全体の取り組み＞

大学全体の質保証を担う「自己評価委員会」において、大学評価の結果及び自己点検・評価の結果を踏まえ、2019（令和元）年5月に改善に取り組むための方針や計画等の審議を行った。同委員会で決定した分担に基づき「自己評価委員会」の下に組織している「教学部会」及び「入試部会」を中心に、各学部・研究科と連携して改善活動に着手してきた。このように、「自己評価委員会」を中心として本協会からの提言やその他の課題に対する改善を行うための仕組みを整備し、大学全体で計画的に取り組んでいることが認められる。短期的には改善が難しい課題についてはカリキュラム改革等、それぞれに関連する中期的な取り組みとも接続しながら改善を図っていることから、今回の改善報告書において課題が残る事項について、引き続き大学全体の観点からの改善に努めることが期待される。

＜改善課題、是正勧告の改善状況＞

提言の改善状況から、改善の成果が十分に表れているとはいいがたい。

具体的には、一部学部における学位授与方針の不備に関して、今後も更なる改善に努めることが求められる。また、学生の受け入れにおける定員管理の問題については、今後も更なる改善に努めることが求められる。

個別の提言に対する改善に向けた大学の取り組み及びそれに対する評価は、以下のとおりである。なお、前回の大学評価時には指摘対象となっていなかった事項について、今回の改善報告書提出時には提言に相当する問題が生じているため、検討所見を参照し、次回の大学評価に向けて改善に取り組むことが求められる。

1. 是正勧告

なし

2. 改善課題

No.	種 別	内 容
1	基準	基準4 教育課程・学習成果
	提言（全文）	理工学部及び生命科学部では、学位授与方針を授

立命館大学

		与する学位ごとに設定していない。また、生命科学部では、教育課程の編成・実施方針を授与する学位ごとに設定していないため、改善が求められる。
	検討所見	<p>理工学部については、新たな学位授与方針において、授与する学位ごとに書き分けを行い、「学修要覧」に明記しており改善が認められる。ただし、ホームページでは授与する学位と学位授与方針の項目の対応関係を明確に示していないことから、その改善が求められる。</p> <p>また、生命科学部では、授与する学位に対応した学位授与方針を策定しているものの、教育課程の編成・実施方針の内容については授与する学位との対応関係をより明瞭に示すよう改善が望まれる。</p>
No.	種 別	内 容
2	基準	基準4 教育課程・学習成果
	提言（全文）	文学研究科博士課程前期課程では、特定の課題についての研究の成果に関する固有の審査基準を明確にしていないため、改善が求められる。
	検討所見	文学研究科博士課程前期課程で特定の課題についての研究の成果に関する固有の審査基準を定め、公表しており、改善が認められる。
No.	種 別	内 容
3	基準	基準5 学生の受け入れ
	提言（全文）	収容定員に対する在籍学生数比率について、スポーツ健康科学研究科博士課程後期課程で 2.08 と高く、法学研究科博士課程前期課程では 0.20、同博士課程後期課程では 0.27、テクノロジー・マネジメント研究科博士課程前期課程では 0.42、法務研究科では 0.29 と低いため、大学院の定員管理を徹底するよう、改善が求められる。
	検討所見	収容定員に対する在籍学生数比率について、大学

立命館大学

		<p>評価時に指摘を行った、法学研究科博士課程後期課程、テクノロジー・マネジメント研究科博士課程前期課程、法務研究科のいずれにおいても改善が認められる。</p> <p>しかしながら、依然として、スポーツ健康科学研究科博士課程後期課程は 2.04 と高く、法学研究科博士課程前期課程では 0.29 と低いため、大学院の定員管理を徹底するよう、引き続き改善に取り組むことが求められる。</p> <p>なお、大学評価時は提言の対象ではなかったが、過去 5 年間の入学定員に対する入学者数比率平均について、国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科で 0.74 と低くなっている。収容定員に対する在籍学生比率についても、国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科では 0.52 と低くなっていることから是正されたい。併せて、グローバル教養学部グローバル教養学科では 0.83、文学研究科博士課程前期課程では 0.46 と低くなっていることから改善が求められる。</p>
--	--	--

◆ 再度報告を求める事項

なし

以 上